すがお

No.２６

養護老人ホーム
松楓園　情報誌

明けましておめでとうございます。本年も利用者の皆さんがご健康で、平和な日々を過ごされますよう心よりご祈念申し上げます。

昨年は「百年に一度」といわれる金融危機が米国のサブプライムローンの破綻を契機に世界中を覆い、世界恐慌に突入するのではないか、という見方さえ現実味を帯びてきています。しばらくは、私たちの暮らしにも暗い影が忍び寄ってくることは避けられそうにありません。

一方、社会福祉関係では、国は介護報酬の増額を含め、福祉に携わる人材の確保に取り組もうとしています。しかし措置施設である養護老人ホームをどうするかの議論は今のところ見えてきていません。当然、養護老人ホームに入所されている利用者の皆様も生活が向上されるよう見直しを働きかけて行きたいと思います。

さて昨年の松楓園は大きな事件・事故も無く比較的平穏な一年を過ごせたのではないかと思っていますが、残念ながら十二月中旬から年末にかけて十五名ほどの利用者が体調を崩され、うち二名の方がノロウイルスと診断されました。感染を防ぐためにいろいろ予防対策を実施し、その間利用者の皆様に生活上のご不便をおかけしましたが、快くご協力いただき年明けには平常の生活の戻ることが出来ました。今後も気を緩めることなく引き続いてノロウイルス、インフルエンザ、食中毒・O-157等の感染症に注意していきたいと思います。

松楓園は本年も昨年に引き続き第三者評価事業を受けました。評価結果は未だ出ておりませんが、聴き取りアンケートを通じて得た利用者の皆様からのご意見・ご要望を早速日常の業務に反映して参りたいと考えております。

平成十九年度から毎週一回職員による『何でも相談窓口』を利用者の皆様を対象に行なってまいりましたが、来年度からは更に外部の有識者に依頼して組織いたしました第三者委員による『相談窓口』を行ってまいりたいと考えております。

今後益々利用者の皆様に質の高いサービスを提供出来ます様、役・職員が一丸となって一層努力してまいりますので、本年もご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

松楓園　施設長
馬場　義郎

新年会

一月九日（金）に「松楓園 利用者 新年会」を行い、新年を迎えた喜びを分かち合いました。

今年は、ノロウイルスが発生しましたが、利用者のみなさんには、感染拡大予防のために、沢山のご協力をいただき、無事に終息する事ができました。

また、終息に至るまでには、多くのご迷惑もおかけしましたので、利用者新年会では、職員一同で趣向を凝らし、ゲームや料理など、より皆さんに楽しんでいただけるように準備を進めました。

当日は、皆さんもお正月らしく着飾っていただき、華やかな雰囲気のなか、笑顔があふれる楽しい新年会となりました。

利用者の方々からは、今年の抱負や思い、願いなどの話も聞かれ、是非実現して戴きたいと願うと共に、少しでもお手伝いが出来ればと思います。

秋冬物 日用品選択支給

十二月四日、ホールにてイトーヨーカドーの移動販売を開催しました。

外部に出かけるのが不安な方でも園内で自分好みの物を安心して買うことが出来るので、利用者の方からは好評を頂いております。

今回の移動販売での品物は季節物の衣類から日用雑貨、食品などを持って来ていただきました。

利用者の方は、沢山の品々の中から自分の好みにあった衣類や日用品を楽しみながら選び、買い物をする姿があり、イトーヨーカドーの店員さんとの会話も楽しんでいました。

平成20年度福祉サービス第三者評価受審終了

今年度も福祉サービス第三者評価を受審し、1月6日に訪問調査を受けて、結果待ちとなりました。昨年度の改善点を取り組み地域活動・ボランテアの受け入れの強化を図りました。福祉サービス第三者評価を受審することにより、職員一人ひとりがサービスに対する意識レベルの向上となり、また改善する意欲が組織の活性化と繋がることで、より一層利用者に豊かに安心した生活環境を提供できると考えております。

出初式

今年も各地で消防出初式が行われましたが、あきる野市におきましても、一月十一日にあきる野市消防団主催の出初式が行われました。七個分団・二十七部体制で、総団員数は約五百名であり、平成十七年には消防庁長官表彰旗の受賞も受けられているそうです。

松楓園のある地域では第二分団・第三部の横田分団長・坂本部長をはじめ約二十名の精鋭が日頃より地域の消防活動に寄与なされております。消防とは、火を消す消防署・消防団と、火災を防止すると言う個人の責任が一つになった文字と考えては如何でしょうか。

GW活動　手工芸

松楓園には幾つかの余暇活動がありますが、その中でも「手工芸」には多くの利用者の方が参加されています。今年は塗り絵やペーパークラフト等、紙を使用した作品を中心に作業をしました。

やさしいものから凝ったものまで幅広く挑戦していますが、参加は自由ですので気軽に参加できるという点も魅力のひとつとなっています。人気の塗り絵は一見簡単そうに見えますが実は奥が深く、色使いを工夫して皆さんとても真剣に取組んでいました。完成した塗り絵はカレンダーに仕上げ、各居室に飾られています。

季節行事の飾り作りでも大活躍で、新年会やクリスマス会等とても華やかに会場を飾っていただいております。上手に手先を動かし会話を楽しみながら、ゆったりとした時間が流れています。

行事の際にも大活躍！
新年会の飾りも皆さんに作っていただきました。今号の表紙をご覧下さい。

カレンダーづくり完成！
年間の活動を通して出来上がったカレンダーです。皆さんの居室に飾っています。

クリスマス会

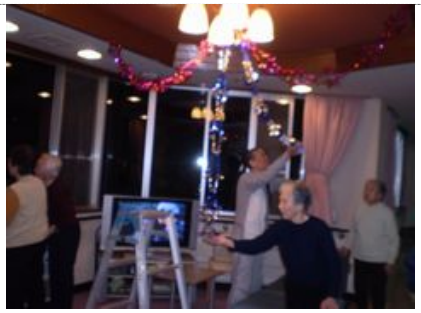
十二月十七日にクリスマス会を行いました。毎年地域の方や評議委員をご招待していますが、今年も三十名近い方々に参加して頂き賑やかに行う事が出来ました。

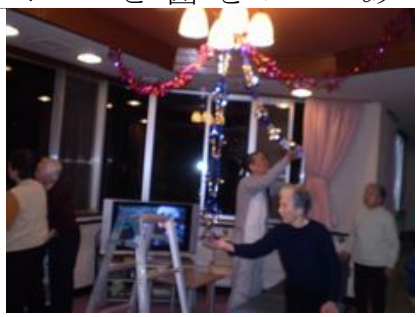
当日は勿論ですが、クリスマスの雰囲気を楽しんで頂けるように、利用者の方々と共に飾りを作り、施設内の廊下やディルーム・食堂・園庭などの飾り付けを職員と一緒に行いました。

施設内はクリスマス一色の楽しい雰囲気となり、夜は園庭のイルミネーションが点灯し、一面が幻想的な景色に包まれ、時間を忘れて見入ってしまいました。

会場の舞台には大きな電飾で作ったツリーがあり、テーブルの上には、利用者様が作ったクリスマスツリーやトナカイを飾り、クリスマスの雰囲気を満喫して頂けた事と思います。

ボランティア「夢コンパス」さんの素敵な歌声を聞き入り、職員によるバルーンアートやサンタクロースからのプレゼントなど盛り沢山の催しを楽しんで頂きました。





皆さんの協力を頂き、素敵なクリスマスの飾り付けが出来ました。

職員よりも、皆さんの方がとても上手に出来ているようです。

寒い日の入浴法

寒い日は暖かいお風呂に入るとホットしますね。でも、温まるからついつい熱めのお湯に入っていませんか？熱い湯だと体の表面しか暖まらないので、湯冷めをしないためには４０度以下のぬるめの湯に１０分以上浸かるのが体の芯から温まりお勧めです。脱衣所・浴室を温かくして、部屋の温度差をなくしておけば、入浴中の事故防止（血圧の急激な変化）になりますし、ぬるめのお湯でも寒くは感じません。浴室のドア・浴槽のふたを開けておく、一定時間シャワーを出しておく事でも浴室は暖まります。更に入浴のリラックス効果を満喫する為には、入浴後３０分ぐらいごろ寝をすると、脳もリラックスできるそうです。

乾燥肌の方は、

① 手か柔らかいタオルで、石鹸を良くあわ立てる。

② ４０度以下のぬるめのお湯に入ることで、皮脂を出来るだけ落とさないようにする事が大切です。

感染症予防対策委員会
ノロウイルス経過報告

十二月十六日、発熱・嘔吐・下痢等の症状の方が数名発生し、直ちに感染症対策マニュアルに沿って、対象者の各居室を隔離区画及び消毒対応等実施、また、緊急会議を開き、利用者の方へ現状説明及び今後の協力をお願いしました。

施設内の消毒強化・クラブ活動等の制限・各階を区分けしての食事提供などを実施して、蔓延防止に努めました。

十二月二十八日にちの対象者一名を最後に、一月五日まで新たな発症者は無く、その後一週間の状況を確認した後、一月十二日にノロウイルスの終息を判断しました。

十二月十六日～二十八日までの延べ対象者十五名（内ノロウイルス発症者二名、職員感染者なし）

施設内での感染症は終息致しましたが、社会ではこれからが感染症の本格的な時期に入りますので、施設の感染症対策・美化衛生に努めてまいります。

行事予定

・節分

（２月３日）

一年間の無病息災を願います。

作成したかみしもを着て、年男・年女により「鬼はそと。福はうち。」と豆まきを行います。

・桃の節句

（３月３日）

食堂に雛人形を飾り、季節の節目の身の汚れを払い、健康・厄除けを行います。

また、桜餅を食べ季節感を味わいます。

編集後記

街はすっかりバレンタインデーの恋の色に染まっていますが、関係のない者にとっては立春とは名ばかりの寒い日が続いています。

そんな寒さにも負けず、今年最初の「すがお」を発行させて頂くことが出来ました。

今年も「すがお」が皆様との情報の架け橋となるように頑張っていきたいと思います。

発行者　社会福祉法人松楓会
養護老人ホーム松楓園
住所　東京都　あきる野市
菅生１１５９番地
電話　０４２－５５８－７０１０（代）
http://www.showhoen.jp/